

課題マップ 利尻



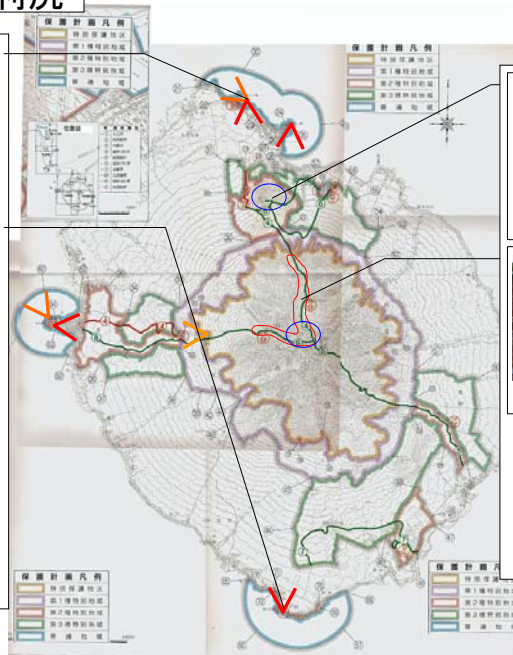
礼文を臨む景観



利尻を臨む景観

主要展望地からの利尻島、礼文島への眺望は、前景となる岩礁海岸や溶岩地形を含めた海岸線、海岸部でおおむね確保されているのでこれを維持する。

風力発電施設や、携帯電話鉄塔の設置など社会変化に対応しながら、景観の保全が必要。



植生の衰退



登山道の荒廃

火山性の脆い地質条件、登山者、ハイカーの過剰利用、山のトイレマナー違反により、登山道の荒廃や主要展望地や休憩地における植生の衰退が見られる。

課題マップ 礼文



植生の衰退・外来種



遊歩道の荒廃

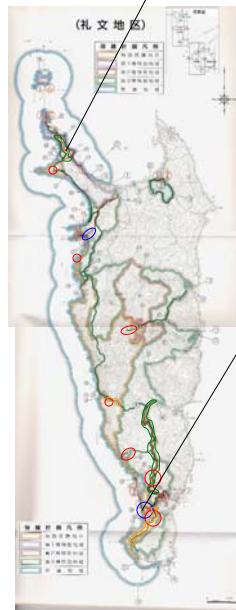


高山植物盗掘

ハイカーの過剰利用、写真撮影等での踏み込みなどにより、遊歩道の荒廃や主要展望地や休憩地における植生の衰退が見られる。

ハイカーの靴底についた外来植物種子や歩道・道路整備の工事資材に入っていた外来植物種子により、園地内や遊歩道において外来植物の侵入が見られる。

レブンアツモリソウなど希少な高山植物に対して盗掘、盗採行為が見られる。



狭小幅員道路の利用

江戸屋山道、礼文林道等狭小幅員の道路においては、すれ違いの際に路外に逸脱するなどし、路傍の高山植物を損傷するケースが見られる。



地滑り等対策

脆い地質の西海岸において行われる地すべり等対策は、大面積の法面の保護のため構造物の設置、法面緑化を行い、景観に対する影響が大きい。

課題マップ 海岸砂丘北部



道路の安全と景観



防雪柵の収納時期

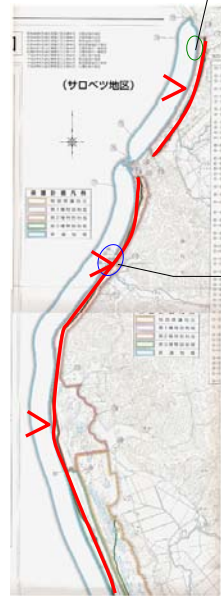


エゾシカの出没

海岸線の車道は、利尻島への眺望、道路沿線の景観を楽しむことができるよう人工構造物がほとんど無いよう、景観の維持がされている。

一方、冬季には、地吹雪による視界不良やエゾシカの飛び出しなど事故の危険性も高い。

一部に施工されている収納式防雪柵は、利尻山への眺望確保の配慮から、春季になると収納作業が行われるが、管理者により収納時期が異なっている。



車両の乗り入れ

海岸砂丘帯へのRV車など車両の乗り入れが見られ、植生群落や鳥類の営巣地の破壊が見られる。



海岸浸食

潮流の変化などで、自然海岸の激しい浸食が見られる箇所があり、砂丘や海浜植生の喪失が見られる。

課題マップ 海岸砂丘南部、サロベツ

潮流の変化などで、自然海岸の激しい浸食が見られる箇所があり、海浜植生の喪失が見られる。



海岸浸食

周囲の農業利用や土石採取により林縁部より砂丘林樹木の枯損が見られ、一部無立木地が見られる。

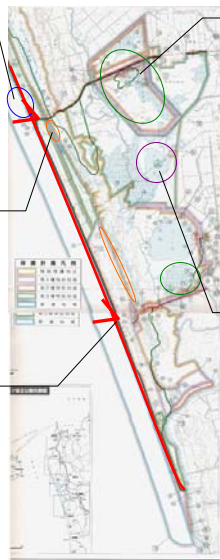


砂丘林の荒廃

主要展望道路からの利尻島、礼文島への眺望は、前景となる海岸線、海岸部でおおむね確保されているのでこれを維持する。



利尻を臨む景観



湿原の乾燥化

湿原周辺の土地利用の変化、気候変化により、ササの侵入など湿原植生の変化が見られる。



ベンケ沼の埋塞

ベンケ沼への流入河川の切替により、土砂堆積が進んでいる。